

平成30年度健やか親子21全国大会（母子保健家族計画全国大会）  
開催報告

母子保健事業及び家族計画事業に関する全国大会である「健やか親子21全国大会（母子保健家族計画全国大会）」を、平成30年11月7日（水）から11月9日（金）にわたり、三重県総合文化センターにおいて開催しました。

「母から子へ ～常若（とこわか）に輝く社会をめざして～」をテーマに、事業推進に功績のあった個人及び団体への表彰を行ったほか、ドラマ・漫画「コウノドリ」のモデルとして知られる荻田和秀医師による特別講演や、岡野禎治名誉教授による基調講演とパネルディスカッション等を開催しました。

全国各地より延べ約1,700人に参加いただき、盛況のうちに終了しました。

【大会概要】

- (1) 主催 厚生労働省、三重県、津市、(社福) 恩賜財団母子愛育会、(一社) 日本家族計画協会、(公社) 母子保健推進会議
- (2) 開催日程・場所 平成30年11月7日（水）～9日（金） 三重県総合文化センター

1日目	○母子保健関係者研究集会、愛育班等組織支援担当者会議
2日目	○式典・特別講演 講師：荻田 和秀氏（りんくう総合医療センター泉州広域母子医療センター長兼産婦人科部長） ○母子保健推進員等及び母子保健関係者全国集会
3日目	○シンポジウム 基調講演講師：岡野 禎治氏（三重大学名誉教授） パネルディスカッション：コーディネーター 岡野 禎治氏 パネリスト： ・松岡 典子氏（NPO法人MCサポートセンターみっくみえ代表） ・柳瀬 幸子氏（ヤナセクリニック院長） ・井澤 淑子氏（津市 母子保健推進員） ・宮崎 明子氏（鈴鹿市健康づくり課主幹） ・落合 仁氏（落合小児科医院院長）  ○家族計画研究集会

※式典内容

挨拶（厚生労働大臣、知事、市長、主催団体会長）、厚生労働大臣表彰、母子愛育会会長表彰、日本家族計画協会会長表彰、母子保健推進会議会長表彰

- (3) 参加者数 延べ約1,700人

